

一般会計予算 万円

豊かで住よい町づくりを 昭和五十八年度当初予算決まる

昭和五十八年第一回町議会定例会が、三月十日から会期九日間で開催されました。
この定例会では、昭和五十八年度一般会計ならびに特別会計など二十議案が提出され、いずれも原案のとおり決まりました。

予算編成の基本方針

わが国を取り巻く内外の諸情勢は、まことに憂慮すべき事態にあります。外にあっては世界的な経済不況、失業とインフレ、通商摩擦の問題。また、内にあっては不況の長期化と共に、国・地方を通じる財政再建の実現など。

このような情勢の中で、五十八年度は地方交付税の減額をはじめ補助金についても厳しく抑制されようとしており、地方自治体にとりましてはまさに厳しい試練の年



＜予算説明をする江原町長＞

となりまます。しかしながら、豊かで住みよい町づくりのための諸施策が遅延することは許されな点とであり、より効率的な施策を講じなければなりません。
五十八年度予算は、このような厳しい中で編成したものであり、一般経常経費については努めて節約を図り、町勢発展の基幹となる各種事業については投資的効果の高い事業を選択して、予算編成を行いました。
地域社会の発展と福祉の向上のため、町民の皆様のご協力をお願いします。

歳 入 歳 出 (単位：千円)

